

10月21日(水曜日)「主の祈り(7)」

【新改訳 2017】

ルカ 11.4

「私たちが試みに会わせないでください。」

第六の願いです。『試み』は、ギリシャ語でペイラスモスという語で、他に試練、誘惑とも訳されています。どちらを取るかは文脈から判断しなければなりません。いずれにしても、試されたり惑わされたりするものから守られることを祈るのです。

この世に生きているかぎり、私たちは少なくとも三重の方向から試みられています。まず、自分自身の内にある欲望の性質から、さらにはこの世から、そしてサタンから絶えず誘惑されているのです。そして、自分自身の力でそれらに勝ち続けることはできません。問題が起こった時、しばしば、「まさかあの人が・・・」と驚かされたりします。すべての人にとって、金、名誉、性などの誘惑、または、病気やその他の試練などは避けられません。ですから、日ごとに神にこのように祈りつつ生きることはとても大事であり、必要なことなのです。

～祈り～

主よ。あなたの守りと恵みを感謝します。しかし、自らの弱さのゆえに、試みに負けやすい者です。どうぞ、それに勝つことができるようにお助けください。

【学びのために】

ルター「たしかに神は、だれをも試みに会わせられません。しかしわれわれはこの祈りにおいて、神がわれわれを助け守って、悪魔やこの世やわれわれの肉が、われわれをあざむいたり、またまちがった信仰や絶望、または、その他の大きなとがや罪悪におちいらないように……祈るのです」。